

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	府中
学校名	府中市 立 府中第十小学校

1 事業目的 協議会名 府中十小校庭芝生化推進協議会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組みづくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

- ・本事業を活用し、地域と共同で芝生の維持管理を継続して行うことができた。
- ・新型コロナウイルスの影響で、地域と協働してのイベントは開催できなかったが、芝生部分の有効活用について校内で考えることができた。
- ・児童が芝生への愛着を感じ、休み時間など芝生上で活動する姿が増えた。

3 取組内容

校庭芝生化推進協議会① 6月4日 校庭芝生化推進協議会委員対象 参加者16名
・本年度の年間計画や運営体制、広報の検討など

芝生維持管理講習会① 7月5日 校庭芝生化推進協議会委員・教職員・地域の方対象 参加30名
・芝生の維持管理についての日常作業の確認・道具の点検

校庭芝生化推進協議会② 8月20日 校庭芝生化推進協議会委員対象 参加者13名
・芝生の現状の確認と今後の維持管理についての確認

校庭芝生化推進協議会③ 10月22日 校庭芝生化推進協議会委員対象 参加者15名
・芝生の現状の確認と今後の維持管理についての確認、芝生利用について

校庭芝生化推進協議会④ 12月24日 校庭芝生化推進協議会委員対象
・冬芝の管理について

校庭芝生化推進協議会⑤ 2月15日(予定) 校庭芝生化推進協議会委員対象
・次年度事業方針やボランティア募集等の検討

授業での活用 在校生全クラス対象
・体育、学級活動での運動やレクリエーション活動の場所として(通年)



4 今後について

- ・新型コロナウイルス終息後は以前行っていたボールフェスタ等を再開して地域の方との交流の機会を増やす。
- ・保護者や地域住民に対して、芝生に対する理解を深め、活動の場としての有効性を知ってもらう。
- ・学校施設利用団体との連携を深め、芝生を活用した活動事例を実践してもらう。
- ・校庭の暑さ対策としての芝生部分の有効利用を考える。